

貸借対照表

平成25年03月31日現在

防火防災訓練災害補償等共済事業特別会計

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
収入印紙	5,000	7,000	△2,000
普通預金	1,777,514	1,009,242	768,272
現金預金合計	1,782,514	1,016,242	766,272
流動資産合計	1,782,514	1,016,242	766,272
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
補償支払準備金引当資産	493,000,000	493,000,000	0
補償拡大準備積立資産	181,000,000	181,000,000	0
特定資産	0	76,000,000	△76,000,000
運営資金積立資産	76,000,000	0	76,000,000
特定資産合計	750,000,000	750,000,000	0
(2) その他固定資産			
什器備品	402,167	621,378	△219,211
その他固定資産合計	402,167	621,378	△219,211
固定資産合計	750,402,167	750,621,378	△219,211
資産合計	752,184,681	751,637,620	547,061
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	356,721	303,697	53,024
前受共済掛金	5,000	5,000	0
流動負債合計	361,721	308,697	53,024
2. 固定負債			
補償支払準備金	493,000,000	493,000,000	0
補償拡大準備金	181,000,000	181,000,000	0
固定負債合計	674,000,000	674,000,000	0
負債合計	674,361,721	674,308,697	53,024
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	77,822,960	77,328,923	494,037
(うち特定資産への充当額)	(76,000,000)	(76,000,000)	(0)
正味財産合計	77,822,960	77,328,923	494,037
負債及び正味財産合計	752,184,681	751,637,620	547,061

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 平成19年度から公益法人会計基準(平成16年10月14日、公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ)を採用している。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法
公正な取引に基づく取引価格による取得価格主義を採用している。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
定額法により固定資産の帳簿価額を直接減額している。
- (4) 引当金の計上基準
補償支払準備金…… 防火防災訓練を円滑に行い、災害時における事故防止等の実行をあげるため、収支差額が生じた場合は、当該額の範囲内において計上することとしている。
補償拡大準備積立金…… 特定の目的の支出に充てるため留保資金として計上している。
- (5) 消費税等の会計処理
税込方式を採用している。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
補償支払準備金引当資産	493,000,000	0	0	493,000,000
補償拡大準備積立資産	181,000,000	0	0	181,000,000
特定資産	76,000,000	0	76,000,000	0
運営資金積立資産	0	76,000,000	0	76,000,000
合 計	750,000,000	76,000,000	76,000,000	750,000,000

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源などの内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
補償支払準備金引当資産	493,000,000			(493,000,000)
補償拡大準備積立資産	181,000,000			(181,000,000)
運営資金積立資産	76,000,000		(76,000,000)	
合 計	750,000,000	(0)	(76,000,000)	(674,000,000)

4. 担保に供している資産

なし

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	3,407,314	3,005,147	402,167

6. 保証債務等の偶発債務

なし

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
特定資産			
補償支払準備金引当資産			
大阪府公債(第342回)	100,000,000	105,740,000	5,740,000
大阪府公債(第345回)	100,000,000	106,140,000	6,140,000
静岡県公債(23-4)	100,000,000	101,100,300	1,100,300
補償拡大準備積立資産			
東京電力(第459回)	39,800,000	39,328,000	△ 472,000
東京再生都債(第15回)	30,000,000	29,970,000	△ 30,000
大阪府公債(第69回)	59,912,400	60,708,000	795,600
合 計	429,712,400	442,986,300	13,273,900

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

なし